

事業所における自己評価結果

事業所名		生活クラブ風の村あかとんぼさくら					
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が活動室等のスペースとの関係で適切であるか。	20%	70%	10%		スペースは足りているがうまく使えてはいないと思う。広すぎる見切れないと感じる日もあれば部屋が適切に利用できていない日もある。職員の意識が必要
	2	利用定員や利用者の状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10%	60%	30%		
	3	事業所内は利用者が主体的に過ごせるような工夫（配置・掲示等）がなされているか。また、事業所の設備等は障害特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	70%	20%	10%		利用者の意向や状況により、職員の配置をしても見守りに差が出てしまう点をケア開始から終了まで柔軟にできるようにしていく改善が必要
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、利用者の活動に合わせた空間となっているか。	50%	40%	10%		
	5	必要に応じて、利用者が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	0%		
業務 改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	40%	50%	10%		
	7	利用者向け評価表により、家族等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	50%	50%	0%		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	60%	40%	0%		会議の進め方は以前に比べ良くなってきたが経営改善や子どもたちの支援に対する共有がまだ不足していると感じる。どの職員であっても子どもたちのことを知り理解しておく必要があるように感じる
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	0%	法人内の他障害児者サービス事業所が事業所運営状況をチェックし、改善に繋げています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	90%	10%	0%		研修を受講しても具体化できない職員が多く、研修+具体的なケアに活かせる部分を全体で理解し、リフレクションをしながらのOJTが必要と思う
適切 な 支 援 の 提 供	11	子ども支援の事業においては、適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0%	100%	0%	2024年度内に作成、公表予定です。	
	12	個々の利用者に対してアセスメントを適切に行い、利用者や家族等のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	70%	30%	0%	個別支援計画については優先順位をつけ具体的に何を本人がするかを入れています。また本人と家族の考えに、より近づくように計画を児発管と一緒に考えています。	家族の意向は聞き取れますが、本人の意向は聞き取れない利用者も多く工夫が必要です。自分達の仕事は子どもの代弁する仕事である為、自己研鑽していく必要があります。
	13	個別支援計画を作成する際には、児発管・サビ管だけでなく、支援に関わる職員が共通理解の下で、利用者の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	30%	50%	20%		モニタリングを行っているが追いついていない状況。職員からの聞き取りも難しく共通意識をもって支援することはまだ難しいように感じる。
	14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	30%	60%	10%		
	15	利用者の適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	60%	40%	0%		
	16	子ども支援の事業においては、個別支援計画には、ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	40%	60%	0%		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	40%	50%	10%		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	50%	50%	0%		
	19	利用者の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	80%	20%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	70%	30%	0%		
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	20%	30%	50%			
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	70%	30%	0%			
23	定期的にモニタリングを行い個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	60%	40%	0%			
24	相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その利用者の状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	0%	関係者会議等を相談支援事業所に行っていた だき共通認識をもつようになっている		

関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	50%	50%	0%	利用者のアセスメントをしながら慣れることに重きを置いています。これから成長に伴い、又は家族環境によりサポートが必要な部分も出てくると思いますが、柔軟に本人と家族の考えを理解し、暮らしやすくするサポートを関係機関と連携を取り行っていきます。	
	26	子ども支援の事業においては、併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	0%		
	27	子ども支援の事業においては、就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	0%	全ての利用者に対して開催は出来ていないが、必要に応じて利用開始前に担当者会議を開催しています。	
	28	子ども支援の事業においては、地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	0%	当該センターへ訪問して、事業所の実態共有や課題に対して相談に乗って頂きました。	
	29	子ども支援の事業においては、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	30%	10%	60%	外出やイベントを通し地域のこどもたちと関わる機会を持ってもらっている。	
	30	日頃から利用者の状況を家族と伝え合い、課題（発達状況・健康状態等）について共通理解を持っているか。	70%	30%	0%	送迎時家族とのコミュニケーションは意識をしている。	
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	20%	30%	50%		
保護者への説明等	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	0%	契約時において説明を行っています。	
	33	個別支援計画を作成する際には、利用者や家族の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	80%	20%	0%		
	34	個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、家族から同意を得ているか。	100%	0%	0%	契約時において説明を行っています。	
	35	定期的に、家族等から悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	0%		
	36	父母の会の活動を支援することや、家族会等を開催する等により、家族同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	20%	40%	40%		
	37	利用者や家族等からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、利用者や家族等に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	0%		
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や家族等に対して発信しているか。	80%	10%	10%		
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	0%		
	40	障害のある利用者や家族等との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	90%	10%	0%		
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10%	20%	70%	地域にはまだ お知らせしていませんが、ボランティアや一日体験などでお知らせしています。ボランティアが来ることで、様々な人の目が入り、事業所に風を入れ事業所よがりのケアにならないようにしています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	90%	10%	0%		
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	0%		
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の利用者の状況を確認しているか。	90%	10%	0%		
	45	食物アレルギーのある利用者について、医師の指示書に基づく対応がされているか。	70%	30%	0%		
	46	子ども支援の事業においては、安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	40%	60%	0%		安全計画や防犯マニュアルの訓練は未実施
	47	子ども支援の事業においては、こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	40%	50%	10%		
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	80%	0%	20%		
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	90%	10%	0%		
50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用者や家族等に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	60%	40%	0%			

事業所における自己評価総括表

公表日：2025年3月20日

○事業所名	生活クラブ風の村あかとんぼさくら			
○保護者評価実施期間	2024年12月2日		～	2024年12月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数)	28
○従業者評価実施期間	2024年12月3日		～	2024年12月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月5日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	全ての利用者に対して開催は出来ていないが、必要に応じて利用開始前に担当者会議を開催しています。 児童発達支援センターへ訪問して、事業所の実態共有や課題に対して相談に乗って頂きました。	個々の利用者の困りごと等をはじめとして、事業所における課題がある場合は、出来る限り事業所だけで抱え込まず地域の関係機関と連絡情報交換をしながら取り組んでいます。	継続して取り組み、形だけの連携にならないよう顔の見える関係作りを進めます。
2	外出やイベントを通し地域のこどもたちと関わる機会を持ってもらっている。 地域にはまだお知らせしていませんが、ボランティアや一日体験などでお知らせしています。ボランティアが来ることで、様々な人の目が入り、事業所に風を入れ事業所よがりのケアにならないようにしています。	開かれた風通しの良い事業所風土を目指すとともに、自ら地域に向いて社会と接する機会を多く持てるよう取り組んでいます。	地域のイベントへの参加やボランティアの呼び掛け先を増やしていけるよう努めます。
3	個別支援計画については優先順位をつけ具体的に何を本人がするかを入れています。また本人と家族の考えに、より近づくように計画を見発管と一緒に考えています。		一方で、モニタリングが追い付かない。家族の意向は聞き取れるが本人の意向が十分に聞き取れていないという意見も出ているため、業務分担や面談の持ち方などを工夫を重ねて行きます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペースは足りているがうまく使えてはいないと思う。 広すぎる見切れないと感じる日もあれば部屋が適切に利用できていない日もある。職員の意識が必要。 利用者の意向や状況により、職員の配置をしても見守りに差が出てしまう点をケア開始から終了まで柔軟にできるようにしていく改善が必要。 会議の進め方は以前に比べ良くはなってきたが経営改善やこどもたちの支援に対する共有がまだ不足していると感じる。どの職員であってもこどもたちのことを知り理解しておく必要があるように感じる。 研修を受講しても具体化できない職員が多く、研修+具体的ケアに活かせる部分を全体で理解し、リフレクションをしながらのOJTが必要と思う。	2023年11月から現在の事業所に移転統合をしましたが、まだまだ環境面、職員のチームワーク等さまざまな部分でベストな状態まで至っていないと感じます。	改善に向けて意見を出している職員も多くいるため、具体的な議論と改善方法のPDCAを繰り返していきます。
2	安全計画や防犯マニュアルの訓練は未実施	防犯(不審者)訓練は実施できましたが、計画通りの安全点検の実施が出来ていない部分もありました。	安全計画の策定から2年目に入るため、内容の改善とスケジュールに沿った実施、利用者への周知を徹底して行きます。
3			

2024年度 生活クラブ風の村あかとんぼさくら 利用者アンケート結果

アンケート実施期間：2024年12月2日～12月13日

回収数／配布数：28／39

回収率：71.7%

《環境・体制整備》

※下段の（ ）内は回答数です。

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	86% (24)	7% (2)	7% (2)	0% (0)
2	職員の配置数は適切であると思いますか。	78% (22)	4% (1)	18% (5)	0% (0)
3	事業所内はこどもたちが主体的に過ごせるような工夫(配置・掲示等)がなされていると思いますか。また、事業所の設備等は障害特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	82% (23)	4% (1)	14% (4)	0% (0)
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こどもたちの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	93% (26)	0% (0)	7% (2)	0% (0)

【「環境・体制整備」に関するご意見】

- ・防災等の観点から建物の老朽化が気になります。
- ・飛び出し防止のため、駐車場に出る前にフェンスなどの扉や囲いがあると安心です。
- ・日々過ごしてる様子を直接見ていないので環境についての回答は控えます。
- ・職員不足は何処も課題ですが、頑張っておられます。

《支援の内容》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると	64% (18)	7% (2)	29% (8)	0% (0)

	思いますか。				
6	事業所が公表している支援プログラム(※)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	支援プログラムが未完成のため、今年度、当該項目については調査対象外としました。			
7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されていると思いますか。	96% (27)	0% (0)	4% (1)	0% (0)
8	個別支援計画は、「本人支援」「家族支援」「移行支援」の各項目において必要で適切な目標と具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	96% (27)	0% (0)	4% (1)	0% (0)
9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	86% (24)	0% (0)	14% (4)	0% (0)
10	事業所の活動プログラムは一定の目的を持って適切に行われ、こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせ、固定化されないよう工夫されていると思いますか。	86% (24)	3% (1)	11% (3)	0% (0)
11	利用者同士以外のこどもと活動する機会がありますか。	36% (10)	25% (7)	39% (11)	0% (0)
<p>【「適切な支援の提供」に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な新しい活動から、興味のあることなど新しい発見や新たな一面を引き出してほしいです。 ・どちらかと言うと、保護者の希望より子供の希望を優先してくれているのかなと感じます。親としては頑張って欲しい面も初めはありましたが、子供の外の様子、現場でしかわからないことなど多々あるだろうと思うようになってからは、あかとんぼさんの対応に助けられていると感じています。ありがとうございます。今後の活動では、他の事業所さん(土浮など)との交流機会がもっとあったらなと思います。お知らせが無いだけで、交流があったらすみません。よろしくお願いします。 ・ボランティア活動(地域清掃)の機会や、高齢者施設に入所、通所されている方々との世代を越えた交流、外出活動として、イチゴ狩り、焼き芋体験等の自然型体験、文化活動として地域の職業体験や見学などが挙げられるかなと思います。 ・以前あったような調理実習や少し遠い場所(草笛の丘など)へのお出掛けなど経験や体験をさせていただいたら嬉しいです。 ・大変だとは思いますが、これからも公園に連れて行って欲しいです。 					

《事業所の対応》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	96% (27)	0% (0)	4% (1)	0% (0)
13	個別支援計画を示しながら支援内容の説明がなされましたか。	100% (28)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	39% (11)	18% (5)	43% (12)	0% (0)
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	89% (25)	4% (1)	7% (2)	0% (0)
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	79% (22)	0% (0)	21% (6)	0% (0)
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	96% (27)	0% (0)	4% (1)	0% (0)
18	保護者会・きょうだい向けイベントの開催等により、保護者同士・きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、家族・きょうだいへの支援がされていますか。	25% (7)	18% (5)	57% (16)	0% (0)
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	75% (21)	7% (2)	18% (5)	0% (0)
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	89% (25)	0% (0)	11% (3)	0% (0)

21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	89% (25)	0% (0)	11% (3)	0% (0)
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100% (28)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
<p>【「事業所の対応」に関するご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供達同士のトラブルの解決に時間がかかることは理解していますが、トラブルがあった際に所長と話ができていないことは改善していただきたいと思います。 ・いつも細やかに見ていただいてありがとうございます。 ・所長が定期的にさくらにも訪問して欲しい 					

《非常時等の対応》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	61% (17)	0% (0)	39% (11)	0% (0)
24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	71% (20)	4% (1)	25% (7)	0% (0)
25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	75% (21)	0% (0)	25% (7)	0% (0)
26	事故等(怪我等を含む)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	75% (21)	4% (1)	21% (6)	0% (0)
<p>【「非常時等の対応」に関するご意見】</p>					

- ・非常時の対応がやや不安です。
- ・2階のフロアで過ごしており、子供自身が階段の上り下りが1人では出来ない為、避難に困難が生じないか心配。
- ・こちら側があまり気にして把握しようとしていない部分だったので、それでの回答になります。
- ・大きな災害が起きた際、保護者のお迎えが必要かと思いますがデイの駐車場が少ないのでどこが臨時の駐車場になるか等の案内は必要かと思えます。
- ・帰宅できない状況になった際に事業所に泊まることはできるのか？(非常食や布団など)
- ・避難訓練を行って欲しい

《満足度》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
27	お子様は安心感をもって通所していますか。	86% (24)	0% (0)	14% (4)	0% (0)
28	お子様は通所を楽しみにしていますか。	82% (23)	0% (0)	18% (5)	0% (0)
29	事業所の支援に満足していますか。	96% (27)	0% (0)	4% (1)	0% (0)

【「満足度」に関するご意見】

- ・毎回いろいろな楽しい活動を用意してくださり、とても喜んでいる姿をみて、安心して利用できています。言葉も増えて、行動面も落ち着いてきたと感じます。
- ・いつも美味しそうなおやつを提供して頂き感謝してます。時には一緒におやつを作ったりという活動は娘も楽しみにしています。
- ・おやつがいつも健康的で工夫してくださっているのが嬉しいです。他では小分けのお菓子数個のおやつが、あかとんぼさんは手作りのおやつなことが多く、体重が増えにくい我が子にはありがたい内容です。あかとんぼの設定に無いことも、相談するとまずは持ち帰って検討して下さるので、それもありがたいです。
- ・子供が食べることが出来ないかもしれないと想定し、おやつが多く、ありがたいです。
- ・息子の課題を共有する場を設けて頂きました。中々日にちが設定されないなか、相談支援専門員へのアレンジを再度促して下さるなど、とても一生懸命にやってくださいました。ありがとうございます。

《その他のご意見》

- ・トラブルがあった後は子供も不安そうでした。通い続けたいという子供の希望もありできる対応は保護者の方でもしてきましたが、病院で薬の量を増やしたり必要なものを購入して持たせたりと費用だけでなく急に仕事を休んだりと親も子供も負担がかかります。未だに送迎も利用できていない状況ですので今後はトラブルに対しての早急な対応を望みます。
- ・残り少ない利用日数ですが、先があるため積み重ねを崩さないように、丁寧に支援をお願いいたします。

- 大勢で遊ぶ場合、参加が乗り気でなくても、集団で対戦したり、協力し合う場面を体験させたいので、混ざるように促してもらえると幸いです。
- 子供に何かあった際に、また事業所で働いている方のためにも監視カメラを付けることを検討していただきたいです。(事業所が広くなり良かったのですが小部屋が多くなったことで死角も多くなったように感じます)
- 保護者会を年 2 回開いて欲しい